

改善箇所説明図



大型路線バスにおいて、尿素水噴射ユニット冷却用電動ウォーターポンプのコネクタ端子の配列が不適切なため、エンジン停止直後のDPF高温時に当該ウォーターポンプが作動せず、尿素水噴射ユニットの尿素水バルブが冷却されず溶損する。そのため、そのままの状態で使用を続けると、尿素水が漏れだし、最悪の場合、排気ガス浄化処理が適切に行われないおそれがある。

改善措置の内容

全車両、尿素水噴射ユニット冷却用電動ウォーターポンプのコネクタ端子の配列を正規状態に修正し、尿素水噴射ユニット一式を新品に交換する。

注： [] は端子の配列を修正する部品を、 [] は新品に交換する部品を示す。

識別： 作業完了車には、ウォーターポンプコネクタブラケットに白色ペイントを塗布する。